



神奈川県内における 特殊詐欺発生状況等について

August
8

令和5年8月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺発生状況(暫定値)

	令和5年7月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	1,164	-	約23億3,800万円	+181	+約3億9,900万円
オレオレ詐欺(息子・孫などをかたって現金をだまし取る)	446	38.3%	約11億2,500万円	+68	+約1億4,600万円
架空料金請求詐欺(ウイルス除去費用など、架空の請求をする)	122	10.5%	約3億8,500万円	+83	+約1億9,500万円
融資保証金詐欺(融資しないのに、手数料などをだまし取る)	3	0.3%	約500万円	+1	+約300万円
還付金詐欺(還付金手続とだまして、ATMへ誘導し振り込ませる)	291	25.0%	約4億600万円	-55	-約7,000万円
その他の手口	0	0.0%	0円	-5	-約3,500万円
キャッシュカード被害の合計	302	25.9%	約4億1,700万円	+89	+約1億5,900万円
預貯金詐欺(キャッシュカード手渡し型) (キャッシュカードを手渡して受け取ってだまし取る)	146	12.5%	約2億1,200万円	+52	+約6,800万円
キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードすり替え型) (キャッシュカードを封筒に入れさせ、別の封筒とすり替える)	156	13.4%	約2億500万円	+37	+約9,100万円

2 情報掲示板

キャッシュカード被害が急増中!!

警察官や役所職員、金融機関職員等の振りをした犯人が、

「あなたのキャッシュカードが偽造されています。あなたが持っているカードを預かります。」
「あなたのキャッシュカードは古いタイプです。還付金の手続をするために新しいカードとの交換が必要です。」

等と、言葉巧みにキャッシュカードをだまし取ったり、隙をみてキャッシュカードをすり替える手口が急増しています。

これらの手口にだまされないために大切なことは、



電話でキャッシュカードと言われたら詐欺!!と思うこと
他人にカードの暗証番号は絶対に教えないこと



です。

警察官や役所職員、金融機関職員等が**暗証番号を聴くことは絶対にありません。**

例え、電話の相手が「警察官」や「役所」「金融機関」等、**どんな身分を名乗ったとしても、決して暗証番号は教えず、カードを渡してはいけません。**



キャッシュカード被害の昨年と比較したグラフです。

